

事業報告書様式

- 1 様式1
(施設概要、指定管理者概要)
- 2 様式2
(管理運営体制(事業計画書様式2)の報告、利用促進・市民協働等(事業計画書様式3)の報告、維持管理(事業計画書様式4)の報告)
- 3 様式3
(有料施設利用回数・人数・稼働率(月別)・利用料金収入実績、令和4年度公園利用状況)
- 4 様式4
(令和4年度修繕実績)
- 5 様式5
(令和4年度増減備品一覧)
- 6 様式6
(苦情要望対応報告、事件・事故・災害対応報告)
- 7 様式7
(利用者アンケート結果)
- 8 様式8
(研修実施報告)
- 9 様式9
(無料事業実施報告一覧(自主事業含む)、有料事業実施報告一覧(自主事業含む))
- 10 様式10
(業務の第三者委託実績)
- 11 様式11
(収支報告書(指定管理事業のみ))
- 12 様式12
(運営目標・実績報告)

(事業報告書様式1)

1 施設概要

公園名	児童遊園地（教養施設を除く。）、こども植物園
所在地	【横浜市こども植物園】 南区六ツ川3-122 【横浜市児童遊園地】 保土ヶ谷区狩場町213
公園面積、公園種別	【横浜市こども植物園】 約3ヘクタール、植物園 【横浜市児童遊園地】 約8ヘクタール、風致公園
主な施設	【横浜市こども植物園】 花壇・バラ園、果物園、野草園、花木園、生垣園、温室、展示研修館 【横浜市児童遊園地】 花壇、竹林、梅園、運動広場、遊具（健康遊具、すべり台等）
特徴	【横浜市こども植物園】 昭和54年の国際児童年を記念して、(1)植物の収集・展示と緑化思想及び技術の普及啓もう(2)都市緑化植物園及び自然植物園(3)児童・生徒の教材園の機能を持つ植物園として開園しました。また、博物館類似施設であり、都市緑化植物園でもあります。園内には、花木や果樹、シダ、竹等多様な植物が栽培展示されています。 【横浜市児童遊園地】 学制50周年事業として、大正11年から本公園整備運動が始まり、これが由来となり整備を実施し公開されました。戦後の接収により英連邦墓地として使用され、隣接地を買収して整備を再開し、昭和55年に再公開されました。広域避難場所に指定されています。
公園開園日	【横浜市こども植物園】 1979（昭和54）年6月23日 【横浜市児童遊園地】 1929（昭和4）年10月

2 指定管理者概要

指定管理者名	公益財団法人 横浜市緑の協会
代表者名	理事長 福山 一男
所在地	横浜市中区日本大通 58
指定管理期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日
現指定管理者管理運営開始日	平成22年4月1日

(事業報告書様式2)

1 管理運営体制（事業計画書様式2）の報告

<p>1 本年度の基本的な管理運営方針（ミッション）および、運営業務の実施結果</p> <p>(1) ミッション1 花と緑の魅力を伝える体験プログラムの展開</p> <p>小学5・6年生を対象とする「みどりの学校」、小・中学生を対象とした子ども向け講座、</p>

未就学児を対象とした「絵本の読み聞かせ」など植物に親しむ体験講座など、花や緑に直接ふれあうプログラムを66種行った。

(2) ミッション2 貴重なコレクションの保全と植物の魅力や園芸文化の継承

博物館類似施設として、植物コレクションの維持・継承に取り組むとともに、幅広い世代が植物の魅力や園芸文化について楽しく学べる企画を15本行った。

(3) ミッション3 都市緑化植物園の機能発揮による市域の緑化推進人材の育成支援

市内唯一の都市緑化植物園として、横浜市域の緑化活動に取り組むボランティアを育成し、花と緑の推進リーダー会等の団体を支援した。

(4) ミッション4 多様な生きものが生息する豊かな自然環境の整備

多様な生き物が暮らす自然環境を整備するとともに、里山の美しい景観を目指し管理した。

(5) ミッション5 地域防災力の強化

地域との協働による防災訓練や体制づくりを始めた。

2 管理運営体制、人員の配置と研修結果

- ・勤務体制、人員体制・職能等については、計画の通り配置した。
- ・管理体制については植物園園地管理を充実させるため1名増員し、20名配置した。
- ・研修は、様式8のとおり実施した。

2 利用促進・市民協働等（事業計画書様式3）の報告

1 利用者サービスの向上・利用促進策

(1) 子ども向けの花と緑の体験プログラムの提供

- ・子どもが興味を持つ題材をテーマとして気軽に参加できる「子ども（親子）講座」を実施した。
- ・季節の移り変わりや植物の生長を体験できる「年間継続プログラム」を実施した。
- ・小学校5・6年生を対象に収穫体験などを行い、植物の成り立ちや収穫の喜びを伝える「みどりの学校」を実施した。

(2) 幅広い世代に向けたプログラムの実施

- ・花と緑を題材にした絵本の読み聞かせと外遊びを合わせた「読み聞かせと自然遊び」を実施した。
- ・園内の見ごろの植物などを紹介しながら散策する「園内ガイド、季節や企画展に合わせたスペシャルガイド」を開催した。
- ・樹名板・草名板の充実
- ・世代を問わず、自然に親しみ交流できる場の創出を目的とした「季節のお祭りやイベント」を開催した。

(3) 季節に応じた企画展の開催

- ・植物の不思議や面白さを伝える「子どもから大人まで植物の不思議や面白さを伝える企画展」を実施した。
- ・当園でコレクションしている日本の古典園芸植物等の展示を行う「伝統園芸植物、日本の園芸文化を伝承する企画展」を実施した。

(4) 植物園ならではの大人向け講座の開催

- ・植物の育て方や管理方法を指導する「ガーデニング講習会」を開催した。
- ・植物園・児童遊園地の植物を活用した「大人向け講座」を実施した。

(5) 都市緑化植物園としての機能強化

- ・緑の相談所の充実を図った。
- ・小学校や区の施設など外部団体から依頼を受け、「緑のスペシャリストによる出張講座」を開催した。
- ・都市緑化植物園として観賞機能を強化するため、見本園にボタンやヘチマ・ヒョウタン、アキノキリンソウ・クサボタンなど新たな植物を導入するなど、「花の見どころづくり」の創出を行った。
- ・日常生活で体験する植物との関わりをガイドする「体験する植物園（ガイド）」を実施した。
- ・はまみらいや副産物の販売を行った。

(6) 利用者が自然に親しむための環境整備

- ・花修景による新たなみどころづくりを実施した。
- ・水辺を中心に、たくさんの生きものが暮らす「いきものサンクチュアリ」を整備した。

(7) 地域防災力の強化への貢献

- ・保土ヶ谷区連合町内会と協働で防災意識向上を図るためにコンタクトを開始した。
- ・保土ヶ谷区、南区役所と協働し、「防災マップ」を配布した。

2 広報・プロモーションの取組

- ・HP、SNS を活用し、イベント情報や季節の植物情報などをタイムリーに発信した。
- ・HP でサクラの開花情報を提供した。
- ・団体の広報誌「季刊誌みどり」、近隣学校へのチラシ配布、植物園独自の広報誌、フリーペーパーなどによる情報発信を実施した。
- ・広報よこはま各区分、タウンニュース、ベイキッズなどのフリーペーパー、プレスリリースやマスメディアの取材対応等によるパブリシティ活用を行った。

3 市民協働、市民主体の活動の支援・地域人材育成

(1) 公園ボランティア

- ・公園内で清掃、除草、花壇管理などの活動を行う公園ボランティアの募集、育成を行った。
(みどりの学校サポーター、バラ、宿根草、花壇、竹ボランティア)

(2) 近隣市民との協働

- ・各種園芸団体の協力のもと企画展等を実施した。(さつき盆栽展、山野草展、植物標本展、菊花展等、さつき秋季展)
- ・学校、近隣施設などにタケやユズなどの副産物を提供した。

(3) 市民団体の活動の支援

- ・資材の提供や市民活動保険の申請などのボランティア活動支援を行った。
- ・横浜植物会による標本整理支援を行った。
- ・よこはまリズム研修会の活動支援を行った。

・保土ヶ谷区・南区の理科研究会研修受け入れを行った。

(4) 障害者の自立を支援する取り組みに協力

・南区六ッ川中職業体験の受け入れを行った。

・障害者就労支援施設によるイベントへの出展を行った。（落ち葉感謝祭）

(5) 人材育成

・よこはま緑の推進団体、緑の推進リーダー育成支援を行った。

・博物館研修2名の受け入れを実施した。

4 災害時の緊急対応

(1) 緊急時対応

・横浜市防災計画に基づく、「災害対応マニュアル」を整備し、状況に応じた配備体制の構築を行った。

・関係機関を含む緊急連絡網の整備を行った。

(2) 災害対応

・広域避難場所としての対応を心掛けた。

・情報受伝達、非常時参集、防災訓練を実施した。

・災害時優先電話を配備、業務用携帯電話への市防災メールを登録、緊急地震速報自動放送システムを整備した。

・災害対応機材を配備、水、食料の更新を実施した。

(3) 新型コロナウイルスの感染拡大防止対策

・マスク着用、手洗いうがい、手指の消毒、室内換気を実施した。

・横浜市のガイドラインに沿った感染症拡大防止対策を実施した。

5 安全対策・防犯対策

(1) 安全対策

・AED（聴覚障害者・小児対応型）の設置と設置場所の掲示を行った。

・気象注意報（光化学スモッグ注意報・高温注意情報等）発令・発表時の注意喚起を行った。

・危険な生物（ハチ、チャドクガなど）の防除、有毒植物の注意喚起を行った。

・巡回・点検の徹底により事故・火災防止を図った。初期消火機器取り扱いの習得を行った。

・南消防署六ッ川消防出張所の指導による防災訓練を実施した。

(2) 防犯対策

・市防犯メール登録、「子ども110番の家」登録、コールセンター設置による通報体制の継続を実施した。

・機械警備の設置を行った。

・「横浜市子どもの安全の日」啓発を行った。

(3) 維持管理作業での対応

・複数名による作業を実施した。

・草刈作業は、小石の飛散防止シートでの養生か作業範囲の立入禁止措置を実施した。

・車両での園内走行時は、ハザードランプ点灯と時速8キロでの徐行を実施した。

・作業機器取扱いは、安全衛生教育を受講した。

- ・墜落制止用器具、ヘルメット、ゴーグルなどの安全装備着用を徹底した。

6 苦情・要望への対応・不法行為対策について

- ・横浜市公園条例、環境創造局「公園に関するよくある質問」の公園利用ルールに基づき、適切な利用指導を実施した。
- ・植物の採取行為を確認した場合は、「横浜市公園条例」に基づき、適切に指導した。
- ・硬球のキャッチボールやゴルフの練習などの危険行為は、声がけし、ご遠慮いただいた。
- ・池での投釣りや、柵を乗り越えての危険な利用がないよう、声がけをした。
- ・ゴミの持ち帰り、遊具広場など子どもの利用が多い場所での受動喫煙防止、譲り合っの広場や遊具の利用を看板等で案内・声がけし、ご協力をお願いした。
- ・焚火跡などの危険な行為跡を見つけたときには、警察、消防に通報し、情報共有を行い、現場には注意を促す看板を掲示して、事故を未然に防ぐよう努めた。

7 本市の重要施策を踏まえた取組・環境への配慮

(1) 自然素材を活用した生物多様性を育む環境づくり

- ・剪定枝など自然素材を活用した土留め柵「カントリーヘッジ」を設置し、昆虫や生きものの生息環境を創出した。
- ・「横浜市森づくりガイドライン」に沿った管理を行った。

(2) ガーデンネックレス花壇の設置を実施した。

(3) 省エネ・環境負荷低減

- ・不要な照明や電子機器類の電源オフを行った。
- ・クールビズ・ウォームビズを実施した。
- ・ごみの分別とリサイクル、廃棄物の削減を行った。
- ・グリーン電力や再エネ100%電力の導入を実施した。

(4) 維持管理業務における環境負荷低減

- ・剪定枝や刈草のリサイクル施設での処理を実施した。
- ・落葉など園内発生材の堆肥化を推進、園内の花壇などで利用した。

8 個人情報保護・情報公開・人権尊重・障害者差別解消

(1) 個人情報保護・情報公開

- ・個人情報保護は、当団体の個人情報保護方針、個人情報保護規程に基づき管理した。
- ・情報公開は、情報の公開に関する規程に基づき対応した。
- ・個人情報保護研修を実施した。

(2) 人権尊重・障害者差別解消

- ・人権啓発研修（障害者差別解消も取り扱う）を実施した。
- ・カラーバリアフリーやウェブアクセシビリティについての教育を実施した。

3 維持管理（事業計画書様式4）の報告

1 公園の維持管理の基本方針

- ・市内唯一の植物園として、サクラソウやハナショウブなどの貴重なコレクションや伝統的な栽培技術などを活用・継承することを目標とし、ゾーンごとに専門知識を持った緑のスペシャリスト

を配置することで、高水準な管理の維持に努めます。

- ・児童遊園地を横浜の里山風景の残るまとまった緑の拠点としてとらえ、多様な生物の生育環境を維持することを目標とします。
- ・こども植物園の専門性の高いスタッフが児童遊園地のスタッフと連携することで、児童遊園地の植物自然の保全や児童遊園地をフィールドとした環境教育を実施し、一体的管理による相乗効果を目指します。
- ・建築物や遊具などの施設は、日常・定期点検を行うことにより劣化箇所を早期に発見し、予防保全型の計画的な修繕を行うことで施設の長寿命化を図り、ライフサイクルコストを縮減します。
- ・花壇や花畑をガーデンネックレス花壇として位置づけ、ガーデンネックレス横浜のPRに協力します。

2 公園施設・設備の維持管理

(1) 標本館

- ・年1回の標本の燻蒸、月1回の館内清掃を実施した。

(2) 温室

- ・年1回、屋根および壁面ガラスの清掃を実施した。

(3) 植物ラベル

- ・植物を確認し、適切に設置・更新した。

(4) 遊具

- ・毎日の目視点検に加え、触る・揺らす・乗る・叩く等の点検を日常的に実施した。
- ・点検実施者は、日本公園施設業協会主催の遊具点検研修を受講した。
- ・市の基準に基づく日常点検、定期点検のほか、独自に月1回の定期点検を実施した。

(5) 管理事務所・展示研修館

- ・日常点検、定期点検のほか、年1回施設管理者点検マニュアルに沿った点検を実施した。
- ・建物の状態を適宜市に報告し、指定管理者として今後の管理・改修・補修計画を提案した。
- ・室内清掃、トイレ清掃は来園者が利用することを踏まえ、毎日実施した。

(6) 水飲み・手洗い

- ・巡視・点検時に本体・蛇口の破損や水漏れ、衛生面を重視した確認を行った。
- ・ガラスや金属片などの危険物の状況に注意し、発見時は速やかに撤去した。
- ・排水桝の点検、泥あげを行った。

(7) 手すり・鉄柵・支柱

- ・植物園手すりの水ふき清掃を行った。
- ・必要に応じて防錆塗装などの補修を実施した。
- ・触診や打診による定期点検（年4回）を実施した。

3 公園施設・設備の修繕結果

- ・設備や遊具等は定期点検や精密点検を活用し、施設の健全度・劣化状況を把握し、報告した。
- ・把握した内容に基づいて優先度を評価し、予防的修繕を実施することで長寿命化を推進した。
- ・ベンチや園路等は、日常巡視・点検等により異常を把握し、利用者の安全確保を最優先に、異常箇所の修繕を随時実施した。（老朽化施設は市と協議し、更新）

- ・建物の経年劣化による雨漏りの調査、確認を実施した。横浜市への正確な状況報告を行い、修繕工事のための調査に協力し、次年度は冷温水チリングユニットの更新に向けての設計、展示研修棟屋上防水更新工事を行う予定。

4 樹木・植栽等の管理

- (1) 博物館類似施設として、植物コレクションを保全し、植物の役割を分かりやすく伝える展示を実施（こども植物園）
 - ・ゾーンごとの特性に応じた維持管理を行った。
 - ・ガーデンネックレス横浜のPRへ協力した。
- (2) 多様な生きものが生息する豊かな環境を育む（児童遊園地）
 - ・いきものサンクチュアリの整備を行った。
 - ・生態系に配慮した順応的管理を実施した。
- (3) 横浜の美しい里山景観を保全、管理（児童遊園地）
 - ・横浜の里山を代表するヤマユリの増殖を行った。
 - ・園地の特性を生かした季節の見どころづくりを行った。
 - ・ナラ枯れ等による枯損木、枯れ枝の剪定、除去を行った。
 - ・早春の草本類を芽吹かせるための草刈りを実施した。
 - ・横浜市のイベントに協力し、草本類の種の観察ができるような草刈り計画を実行した。

5 巡視・清掃

- ・「公園ハザードマップ」・「巡視ルート図」を活用し、細やかな巡視・点検を徹底した。
- ・土砂崩れ、倒木、強風時の枝折れに十分注意し、特に住宅地と隣接する場所は重点的に巡視・点検を実施した。
- ・日常巡視・点検を1日2回実施した。
- ・定期巡視・点検を市のマニュアルに則り実施した。
- ・特別巡視を気象警報解除後に実施した。
- ・法定点検およびそれに準ずる点検は専門業者に委託し、点検結果に従い、不備の箇所の早期解消に務め、また、修繕計画に反映させた。
- ・園路等のゴミ拾い・転倒防止のための落ち葉の掃除を実施した。
- ・特にトイレについては、毎日清掃、必要に応じて臨時清掃を実施した。
- ・こども植物園 利用の多いバラ園ベンチ、藤棚下ベンチ、池周りベンチについては、毎日水ふき清掃を行った。

(事業報告書様式3)

- 1 有料施設利用回数・人数・稼働率（月別）・利用料金収入実績
- 2 令和4年度公園利用状況
ともに該当なし

横浜市こども植物園・児童遊園地 令和4年度 事業報告書

(事業報告書様式4)

令和4年度修繕実績 (※指定管理者が実施したもののみ記入)

修繕月日	修繕箇所	金額(円)	委託業者名または直営かの記載
4.8	運搬車年次点検	41,800	(株)三恵商会
5.16	植物園展示研修館排煙窓のバンパーの取替、窓を閉めるためのワイヤー設置8ヶ所	704,000	日亜建設(株)
5.25	児童遊園地L-3分電盤内ソーラータイマー交換	38,500	光洋電設(株)
7.4	開園・閉園チャイム 時間の遅れ直し	委託費で計上	エーブイサービス(株)
7.19	管理事務所前平板舗装据え直し修繕	0	直営
7.13	刈払機修繕	9,174	(株)シンコー
8.26	屋外男子トイレ小便器センサー修繕	0	イエス(株)
9.21	刈払機修繕	7,700	(株)シンコー
10.19	児童遊園地トイレ倉庫扉開閉不良修繕	0	直営
10.19	植物園園内灯不点对応	委託費で計上	光洋電設(株)
10.28	児童遊園地トイレ付近園路段差修繕	0	直営
11.20 他	植物園ロープ柵朽支柱交換	0	直営
11.25	児童遊園地トイレ詰り	0	直営
12.5	植物園研修室冷温水機修繕	委託費で計上	日本空調サービス(株)
12.15	植物園園内灯不点对応	委託費で計上	光洋電設(株)
12.19	植物園園内灯不点对応	委託費で計上	光洋電設(株)
12.19	児童遊園地スピーカー修繕	80,300	エーブイサービス(株)
12.24	児童遊園地自由広場水飲み自在水栓整形復旧修繕	0	直営
1.5	植物園花木園園路補修	0	直営
1.25	植物園放送設備アンプ表示不具合修繕	委託費で計上	エーブイサービス(株)
2.6 他	温室ドア開閉不良修繕	0	直営
2.8 他	植物園屋外トイレ男子洋便器フラッシュバルブ内部錆による不具合のため交換修繕	88,000	(株)イエス
2.23	竹園脇階段踏板修繕	0	直営
2.28 他	アジサイ園引込電線のたるみの復旧修繕	委託費で計上	光洋電設(株)
	合計	969,474	

(事業報告書様式5)

令和4年度増減備品一覧 (※指定管理者が購入・廃棄したもののみ記入)

増減なし

(事業報告書様式6)

苦情要望対応報告

	月日	内容	対応結果
1	4.1	子どもが3人いる。イベントの際、大人1人の付き添いで複数の子どもを参加させて欲しい。	子ども（親子）向け講座は応募多数の場合、抽選としているため、別々に応募いただくようお願いする旨を回答。
2	4.1	イベントの日をふやしてほしい。（ヨーヨーつり）	5/5の春祭りで「ヨーヨーつり」を実施予定と回答。
3	6.2	ヤマアジサイの育て方の講座を開いてほしい。	以前はヤマアジサイの育成講座をおこなっていた。たくさんの要望があれば、また検討すると回答。
4	6.20	児童遊園地クローバーの広場のトイレの汚れが目立つ。	管理主体の環境活動支援センターから「昨年同様実施しており、汚れた場合には職員が対応していく」と回答。
5	6.22	児童遊園地中央の芝生広場で夕方、犬をノーリードにしている利用者が集まっているので注意してほしい。	約1週間、夕方巡視を行ったがノーリードの犬は見つからず。見かけたらリードの装着をお願いすると回答。
6	6.27	児童遊園地遊具広場山側の草刈りをしてほしい。	順次草刈りを行うと回答。
7	6.29	住宅へヤマモモの実が落下するため剪定してほしい。落下した実の臭いも酷いため、実を除いてほしい。	近日中に剪定し、落下した実の除去をできる限り行う旨を回答し、6/30作業完了。
8	7.19	花木園が荒れており、蚊等が多く発生している。手入れをしてほしい。	草刈りや剪定作業を行い、通気性がよくなった旨を回答。7/20～22 剪定・草刈り・高圧洗浄作業を行った。
9	8.17	「食虫植物の不思議講座」において行き違いにより重複の予約を受けた。	重複予約の方にイベントに参加していただき、全職員に対し予約時の対応方法や資材準備等注意喚起を行った。
10	8.23	公園中心部の新設されたトイレの多目的トイレが汚い。清掃頻度はどのくらいか。	管理主体の環境活動支援センターから「昨年同様実施しており、汚れた場合には職員が対応していく」と回答。
11	10.15	ハンギングバスケットの講座の開講希望。	11/29のワイヤーフレームのバスケット寄せ植え講座を紹介した。
12	10.29	事務所前の休憩所日向にベンチが欲しい。	可動式の丸テーブル&チェアセットを日向に移動して、ご案内した。
13	11.23	駐車場を増やして値段も下げてほしい。 里山のような大花壇がほしい。	傾斜地が多く、これ以上駐車場を増やすことは難しいと回答。 春のナノハナ畑、秋のコスモス花壇を紹介

		ガーデンベアの着ぐるみショーをやってほしい。 ガーデンベアがこども植物園のお花を紹介する動画を作成してほしい。	介。 ガーデンベアのイベントについては横浜市と検討すると回答。
14	12.12	ばら園の剪定時に出る小枝を挿し木用として無料配布もしくは安価で販売してほしい。	品種登録されたバラの挿し木や接ぎ木は禁止されていることを説明し、配布はできないと回答。
15	12.17	みどりの相談所に椅子がほしい。	新型コロナウイルス感染予防の観点から常設はしないが、折りたたみ椅子の貸出をすると回答。
16	12.24	剪定したバラを捨てず、配布してほしい。 柿もカラスの餌になってしまうので面倒だが、売ってほしい。	品種登録されたバラの挿し木や接ぎ木は禁止されていることを説明し、配布はできないと回答。 カキは植物として来園者に観察する展示物として育てていることを説明。
17	3.5	緑の相談所で絵本を読む時のイスが欲しい。	折りたたみのイスはある。コロナ対応で片付けてあるが、今後検討すると回答。

事件・事故・災害対応報告

	月日	内容及び被害	対応結果
1	5.4	児童遊園地サクラ広場にてバーベキュー跡を発見した。	保土ヶ谷警察、保土ヶ谷消防署へ報告 現場確認後、後片付けを行った。
2	6.21	こども植物園でカラスにつままれ頭部から出血。	事務室で応急手当し、診療所に向かわれた。 掲示板や現場に注意を促す看板を設置した。
3	7.12	児童遊園地保土ヶ谷プール入口近くで焚火の後を発見した。	保土ヶ谷警察、保土ヶ谷消防署へ報告。 現場確認後、後片付けを行った。
4	8.1	児童遊園地花畑でベンチに座って動けなくなっている熱中症の男性から声をかけられた。	本人の要望でご自身のバイクから水筒を取ってきた他、経口補水液と塩タブレットを差し上げた。休息後、帰宅された。
5	8.10	こども植物園内、正門付近園路沿い法面にて水のシミを発見した。	横浜市水道局が植物園隣地の上水の漏れを確認し、管の亀裂を発見。修繕工事実施。漏水修繕完了。
6	8.22	児童遊園地遊具広場にてバーベキュー跡を発見した。	保土ヶ谷警察、保土ヶ谷消防署へ報告 現場確認後、後片付けを行った。
7	8.21	こども植物園自然観察林でカエンダケ10本を発見。	調査の結果、カエンダケではなくキツネノロウソクであることを確認。
8	9.1	こども植物園アジサイ園法面上方のナ	落下枝を片付け、安全のためアジサイ園

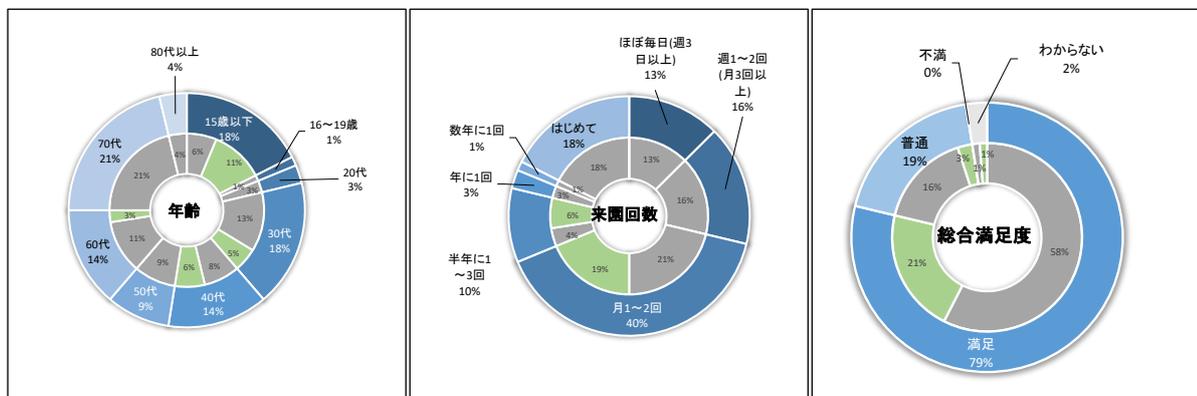
		ラ枯コナラの大枝落下。	園路封鎖。
9	9.23	児童遊園地自由広場ベンチにスプレーで落書き。	保土ヶ谷警察、保土ヶ谷消防署へ報告 現場確認後、後片付けを行った。
10	9.23	こども植物園アジサイ園法面上方のナラ枯コナラの大枝落下。	落下枝を片付け、安全のためアジサイ園さらに大きく園路封鎖。
11	10.4	児童遊園地小広場テーブル焦げ痕発見。	発生後時間が経過しており発生状況がそのまま保存できてないため環境活動支援センターのみ報告。
12	11.4	こども植物園バラボランティアがロープ柵に足をひっかけ転倒。	胸を打ったがレントゲン撮影の結果負傷部位は見当たらず。唇の裂傷は当日に止血、治癒。入歯の欠けは歯医者と相談。ボランティア保険を申請した。
13	12.5	児童遊園地自由広場にて花火跡と小枝の燃えカスを発見した。	保土ヶ谷警察、保土ヶ谷消防署へ報告 現場確認後、後片付けを行った。
14	12.24	手洗い場 自在水栓の変形を発見した。	水栓を修正、整形し元の形に戻した。
15	1.25	アジサイ園にて強風によりナラ枯れが進行しているコナラの大枝が破損し、落下。	環境活動支援センターへ報告後、落下枝撤去、処分。
16	3.8	児童遊園地遊具広場にてバーベキュー跡らしきものを発見。	環境活動支援センターへ状況報告後、現場を片付け終了。
17	3.9	児童遊園地小広場にてバーベキュー跡らしきものを発見。	環境活動支援センターへ状況報告後、現場を片付け終了。

(事業報告書様式7)

利用者アンケート結果

■ こども植物園

実施期間：8月6日～10月21日 回答者：80人（平常時■60人、イベント日■20人）



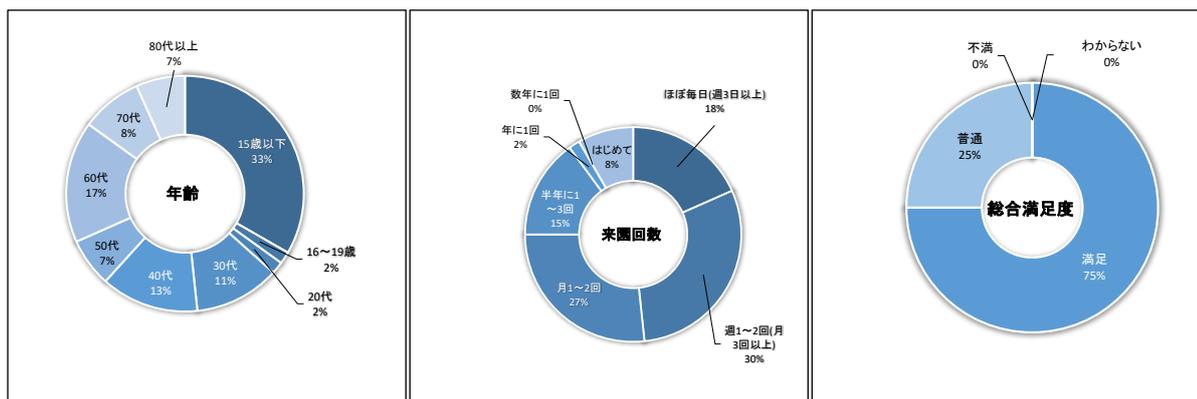
自由意見

- ・コロナ前にあった本棚の前のイススペースが戻ってくると嬉しいです。

- ・夏、日陰にベンチがあると良い
- ・水生物（植物・生き物）を増やして欲しい。
- ・一人で来ると、トイレ利用が少しだけ心配。冬寒い時もトイレがウォームレットなので、年配の母も安心して利用できます。いつもきれいにしておいてありがとうございます。門のところの見頃の花の写真を見て、探しますが、見つからないので、咲いている所でもアピールしてもらえると助かります。

■ 児童遊園地

実施期間：8月6日～10月22日 回答者：60人



自由意見

- ・初めて来ましたが、とても落ちついていてぜひまた来たいです。
- ・遊具の所にも自販機があると嬉しいです。
- ・1日で回りきれない。自然が豊かで子どもがとても満足している。
- ・自然やたくさんの虫が見れるからまた来たい。

(事業報告書様式8)

研修実施報告

	実施日	研修名	参加人数(人)	内容及び効果
1	4月他	情報セキュリティ・個人情報保護研修	20	インターネットの安全な利用、個人情報の適正な取り扱い等について学習
2	4.1	採用時研修	1	事業の概要や勤怠管理について学習
3	4.6 他	刈払機取扱講習	4	刈払機取扱作業安全衛生教育の講習を受講
4	4.10	園地研修	10	混合油・薬品などの危険物の取扱い方法、プロワー・刈払機・小型運搬車の使用方法について学習
5	4.25 他	採用時研修	4	公園施設の管理業務、利用者対応、緊急時対応、維持管理業務、コロナ対策等について学

				習
6	5.12	広報研修	1	チラシ等の広報物の作成のポイントとイベント実施結果の報告書の重要性について学習
7	5.23	春のバラの管理研修	1	イングリッシュガーデン見学と春のバラの管理について学習
8	5.25	第1回施設点検研修	1	「横浜市公園施設点検マニュアル」の内容の学習と模擬点検を実施
9	6.10	ホームページ研修	1	ホームページ更新方法やウェブアクセシビリティについて学習
10	6.17	駐車場機器研修	8	精算機・発券機の取扱い方法、メンテナンス方法について学習
11	6.20	新人剪定研修	3	徒長枝の剪定方法を生垣で実習し学習
12	6.25	リズム研主催「楽しいから始まる乳幼児の自然観察会」	1	リズム研主催の研修「楽しいから始まる乳幼児の自然観察会」に参加
13	6.28	第1回樹木・植栽管理研修	2	トリマーを使用した刈込み作業について学習
14	6.28	運搬車運転研修	4	運搬車の運転手順について学習
15	7.25 他	普通救命講習	8	心肺蘇生法やAEDの使用法について学習
16	8.22 他	防火管理者講習	1	防火管理者講習を受講
17	9.5	人権に配慮した業務執行の研修	20	日常の業務での外国人などへの人権に関する配慮について、スタッフ間で意見交換し学習
18	9.14	遊具の日常点検講習	1	遊具の日常点検のポイントや方法を学習し、実習する講習を受講
19	9.15 他	防災士講習	1	防災士の認証を受けるための講習を受講
20	9.22	グリーンアドバイザー講習	1	グリーンアドバイザーの資格取得向けの植物の基本、園芸の基本、園芸作業などを学ぶ講習を受講
21	9.29	第2回公園施設点検研修	1	樹木点検のポイントについて学習
22	10.27	こども向け講座（柿づくり）講師研修	4	干柿の作り方、サンプル用の干柿の作成、講義での安全管理や注意点など、講師として必要な知識について学習
23	11.13	園芸文化研修	4	江戸時代から続く菊の仕立物、嵯峨菊の仕立て方について学習
24	11.15	勤務評価研修	1	勤務評価制度の改定のポイントについて学習
25	11.18 他	CS接遇研修	21	傾聴力をテーマに、情報の収集と信頼を得ることについて学習

26	11.18 他	コンプライアンス研修	21	内部統制・リスク管理をテーマに、記録、報告・相談、指示のフォローアップ、内部通報等について学習
27	12.6	アジサイの基本知識と管理方法	2	アジサイの基本知識と管理方法について学習
28	12.8	パークマネジメント研修	1	令和4年度の決算見込と今後の執行調整について学習
29	12.8	メンタルヘルス研修	1	メンタルヘルス対策での管理者の役割とポイントについて学習
30	12.20	SDGs研修	1	SDGsの本質、気候変動と生物多様性の保全、公園での取組みについて学習
31	1.20	造園技術研修	1	造園業務の経験の振り返り、造園職としての仕事の考え方について学習
32	1.21 他	人権研修	20	障がい者、ホームレス、外国人、性同一性障害、同和問題について学習
33	1.26	第2回樹木植栽管理研修	1	バラの冬季剪定について学習
34	1.26	花木等育成研修	2	花木の育て方や管理の仕方等について学習
35	2.16	ハラスメント研修	1	パワハラにならない部下とのコミュニケーション、部下のモチベーションを上げる表現力について学習
36	2.20	第3回樹木植栽管理研修	1	スローラインを使った枯れ枝の除去のほか、木に登る、梯子を使う、高枝ノコギリを使うなどの剪定方法について学習
37	3.3	森林生態学研修	7	森林生態学の見地からこども植物園・児童遊園地の林床の植生や景観の保全方法、管理の方向性について学習

(事業報告書様式9)

無料事業実施報告一覧 (自主事業含む)

事業名	事業内容・実施結果	参加人数 (人)	実施日
●幅広い世代に向けたプログラムの実施			
絵本の読み聞かせと自然遊び	近隣保育園と協働して絵本の読み聞かせと園内での自然遊びを実施 (対象: 未就学児の親子)	101	4.9 他
園内ガイドツアー	利用者に花や樹木の魅力、季節の見所を分かりやすく伝えるガイドを実施 (5、11月はスペシャル)	162	4.10 他
企画展示	企画展開催時に、特別ガイドを実施し、ガーデ	46	5.8 他

スペシャルガイド	ンネックス横浜をPR		
季節のお祭り・イベント	季節を感じるお祭りなどを開催し、世代を問わず、自然に親しみ交流できる場を創出(5月・11月のお祭りは有料自主事業として計画)	—	7.1～ 他
セルフガイドツールの充実	こども植物園内10ヶ所にQRコードを掲示し、スマートフォンでその場所のガイド(自動音声読上げ)やクイズを楽しめるようにする	—	4.1～
樹名板・草名板の充実	樹名板・草名板を充実し、説明板やクイズ看板とあわせて、散策しながら学べる環境を整える	—	4.1～
●季節に応じた企画展の開催			
・子どもから大人まで植物の不思議や面白さを伝える企画展			
バラ展	バラの歴史や利用法などのパネル展示	180	5.7～15
ヤマアジサイ展	各種ヤマアジサイの鉢物展示 協力:個人名の為記載せず	100	5.27～ 6.5
昆虫と植物展	昆虫と植物のかかわり方の解説やこども植物園保存の昆虫標本の展示	600	7.23～ 8.21
食虫植物展	さまざまな仕組で虫を捕える食虫植物を解説とともに展示	320	8.6～21
植物標本展	おもに横浜をテーマにした植物標本の展示 協力:横浜植物会	600	9.1～30
柿展	柿についてのさまざまな解説や園内の柿の実物を展示	440	10.8～ 30
さつき秋季展	さつき盆栽の樹形を楽しむ展示 協力:横浜さつき愛好会	80	11.11～ 14
こども植物園写真展	園内の見どころなどを紹介する作品を展示 協力:写真サークル「どんぐり」	260	11.16～ 27
こめ展	米の原料であるイネについてのパネルやいろいろな品種の標本などを展示	580	12.10～ 1.15
めでたい植物(ミニ展示)	正月に飾られる縁起の良い植物をその言われとともに展示	220	1.5～15
みどりの発見コーナー(ミニ展示)	冬芽についての展示	320	1.28～ 2.12
横浜ばら会写真部写真展	横浜ばら会の写真部のみなさんの作品展 協力:横浜ばら会	280	2.19～ 3.5
ボタニカルアート教室作品展	ボタニカルアート教室受講生による作品展	400	3.11～ 26
・伝統園芸植物、日本の園芸文化を伝承する企画展			
さくらそう展	古典園芸植物・サクラソウの品種を伝統的な手	160	4.16～

	法である「桜草花壇」で展示		24
さつき盆栽展	開花時期のさつき盆栽の展示 協力：横浜さつき愛好会	80	5.20 ~ 23
山野草展	初夏の山野で見られる草花の鉢物展示 協力：横浜山草会	100	6.8~12
花菖蒲展	系統保存している山形県長井市に伝わる花菖蒲 「長井古種」の展示	140	6.15 ~ 22
菊花展	大菊、小菊、古典菊、野生菊の鉢物展示 協力：横浜菊花会、小菊盆栽芸術協会長生会	300	11.1 ~ 15
●都市緑化植物園としての機能強化			
緑の相談所の充実	専門知識のある緑のスペシャリストが常駐し、 窓口・電話・メールなど市民から寄せられる緑 に関する様々な相談に回答	随時	通年
緑のスペシャリストによる出張講座	多様な主体からの依頼を受け、植物の育て方や 植え方、見分け方の講座、植物観察会などを実施	380	5.24 他
花のみどころづくり	緑化植物見本園に新たな植物を導入し、花のみ どころを創出	—	4.1~
体験する植物園	有用植物を植栽し、植物との関わりをガイド し、学習機能の強化を図る	—	4.1~
●利用者が自然に親しむための環境整備			
花修景による新たなみどころづくり	児童遊園地の花修景により、横浜の里山の原風 景を再現	—	4.1~
いきものサンクチュアリ	児童遊園地の池・流れを中心に、たくさんの生 きものが暮らす「いきものサンクチュアリ」を 創出・整備	—	4.1~
●地域防災力の強化への貢献			
防災マップの配布	近隣区役所と協同し、防災マップを掲示・配布	随時	通年
防災キャンプ	地元自治会の防災キャンプに参加し、協力体制 の構築と防災意識の向上を図る。 ※自治会の都合により中止	—	中止
●その他			
「よこはま緑のまちづくり基金」募金箱設置	市内の緑化推進や環境保護等に寄与する募金活 動を実施	随時	通年

有料事業実施報告一覧（自主事業含む）

事業名	事業内容・実施結果	参加 人数 (人)	実施日	自主事業決算額（円）	
				自主事業 費	自主事業 収入
●子ども向けの花と緑の体験プログラムの提供					
・子ども（親子）講座					
収穫1 （タケノコ）	児童遊園地の竹林でタケノコの収穫体験と日本の竹文化を理解する	16	4.10	0	8,000
サイエンス1 （葉の仕組）	いろいろな植物の葉を触って違いを観察し葉の働きを理解する	20	5.29	10,000	10,000
収穫2 （ウメ）	児童遊園地の梅林でウメの収穫体験と梅の実の利用方法について学ぶ	20	5.22	0	10,000
生活文化1 （糸紡ぎ）	繊維として利用する植物について理解し、綿から糸を紡ぐ体験をする ※講師都合により中止	—	中止	—	—
生活文化2 （夏の草木染）	染色に使用する夏の植物について学び、草木染めを体験する	16	8.7	7,250	12,000
こども写真教室	ピンホールカメラをつくりカメラの原理を学び、植物を記録する方法を体験する ※台風により中止	—	中止	—	—
宿題お助け隊	夏休みの自由研究を支援する講座として、アイの葉を叩いて染めつける体験を実施	20	7.30	0	5,000
食虫植物	特殊な形態を持つ食虫植物をルーペ等で観察して、体の仕組みを理解する	22	8.11	9,075	11,000
エジソンのマダケで 点灯実験	発明王エジソンが電球のフィラメントに竹を使ったことから、竹炭を作って点灯実験をする	20	8.20	20,000	10,000
木の実を使ったかべ かざり	園内で採取できるいろいろな形の木の実を観察し、かべかざりを作る	20	10.2	8,574	10,000
食文化1 （どんぐり）	かつて食材として利用されてきたどんぐりについて学び、おだんごを作ってどんぐりの味を知	—	中止	—	—

	る ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止				
生活文化3 (秋の草木染)	染色に使用する秋の植物について学び、草木染めを体験する	14	10.23	12,477	10,500
サイエンス2(種子の不思議)	いろいろな植物の種子を観察し、植物の生き残り戦略について理解する	18	11.27	3,971	9,000
食文化2 (干柿づくり)	くだもの園の柿を使って、伝統的な保存食である干柿をつくり、日本文化を理解する	18	11.6	0	9,000
食文化3 (こんにゃく)	日本の伝統食であるこんにゃくの歴史について学び、こんにゃくを芋から作る ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	—	中止	—	—
クリスマスリース作り	園内で採取できる木の実や針葉樹の葉を観察し、クリスマスリースを制作	18	12.4	6,545	13,500
みどりの学校	小学生を対象に野菜の植え付けや収穫体験、自然観察を行う	88	4.17 他	32,289	40,000
●幅広い世代に向けたプログラムの実施					
・季節のお祭り・イベント					
春祭り	季節の移り変わりや春の芽吹きが感じられるお祭りを実施	400	5.5	26,172	103,100
落ち葉感謝祭	環境活動支援センターの「農と緑のふれあい祭り」と同時開催し、自然の恵みが感じられるお祭りを実施	1600	11.3	62,107	173,400
●植物園ならではの大人向け講座の開催					
・ガーデニング講習会					
さつき盆栽作り	さつき盆栽の栽培について実技を行いながら全3回の連続講座を実施	39	4.14 他	46,130	42,000
ランの育て方	ランの年間管理等について学ぶ講習会を実施	13	5.28	26,019	26,000
多肉植物の育て方	多肉植物の管理や栽培の基本を学ぶ講座を実施	—	中止	—	—

	※講師都合により中止				
初夏の寄せ植え	人工の土を用いて植物を育てる栽培方法「ハイドロカルチャー」を季節の花材を使った寄せ植えを通して学ぶ講習会を実施	20	7.23	34,333	40,000
家庭菜園	家庭菜園に挑戦し野菜作りの基本とポイントについての講習会を実施	15	9.4 他	38,017	35,000
冬の寄せ植え	季節の花材で寄せ植えを作り、長く楽しむための管理を学ぶ講座を実施	20	11.29	57,656	70,020
果樹の剪定講座 1～3	ウメ、カキ、ブドウなどの果樹の剪定や育成方法を修得する講習会を実施	30	11.24 他	1,579	29,000
バラの育て方1	バラの剪定方法や栽培の基本を学ぶ講座を実施	9	12.7	16,335	31,520
バラの育て方2	バラの剪定方法や栽培の基本を学ぶ講座を実施	19	1.28	0	19,000
サクラソウの育て方	サクラソウの管理や栽培の基本を学ぶ講座を実施	8	2.11	12,540	16,020
・大人向け講座					
フラワーアレンジメント1～7	季節の植物を使ったフラワーアレンジメント講座を実施	70	5.18 他	246,400	242,640
かご編み講座1～2	つるや草、シュロを使ったかご編みの作成講座を実施	20	5.21 他	2,923	30,000
初心者向けボタニカルアート体験教室	植物園内の草花を教材に、ボタニカルアートを完成させる講座を実施	45	9.14 他	85,152	96,000
門松づくり	植物園内の資材を利用し、オリジナルの門松の作成講座を実施	12	12.22	24,724	24,000
●都市緑化植物園としての機能強化					
はまみらいの育成販売	はまみらいを育成・展示・販売することで、はまみらいの普及に努める	随時	随時	171,533	240,260
副産物の販売	園内で利活用後の余剰収穫物を販売	随時	随時	0	5,200
ポストカードの販売	植物園内の花を撮影したオリジ	随時	通年	7,326	52,200

	ナルポストカードの作成・販売				
合計				969,127	1,433,560

(事業報告書様式10)

業務の第三者委託実績

業務	内容	委託会社	金額 (円)	年回数 (回)	実施 月
標本館燻蒸	標本館に収蔵されている標本の燻蒸	関東港業(株)	220,000	1	4月
井戸水位及び揚水量測定	測定業務 1回/月	(株)エスク横浜分析センター	145,200	12	毎月
運搬車点検	運搬車の点検	(株)三恵商会	修繕費で計上	1	4月
運搬車搬送	運搬車の搬送	(株)三恵商会	11,000	1	4月
菊鉢運搬	菊花展用菊鉢の運搬	日本通運(株)	85,800	1	11月
自動ドア保守点検	事務所・展示研修館の自動ドアの保守点検	寺岡オートドアシステム(株)	143,550	3	6、11、2月
清掃(標本館)	維持管理水準書記載の特別清掃等	ジャパントータルサービス(株)	110,000	12	毎月
機械警備	建物の機械警備	オールジャパンサービス(株)	435,600	通年	通年
消防設備点検	機器点検 2回/年 総合点検 1回/年	(有)消防設備サービス	72,300	2 1	9、3月 3月
園地管理	維持管理水準書記載内容の園地管理作業のうち、大規模な作業	横浜市グリーン事業協同組合	5,566,920	随時	通年
音声ガイドシステム	音声ガイドシステムのサーバー管理	(株)アボック社	88,000	1	4月
園内灯設備保守点検	巡視点検 1回/年 部品交換 随時	光洋電設(株)	275,220	1 随時	4-6月 通年
自家用電気工作物点検	月次点検 1回/月 年次点検 1回/年	(一財)関東電気保安協会	339,900	12 1	毎月 2月
空調設備保守点検	冷房暖房運転前 2回/年 フィルター清掃 2回/年 簡易点検 4回/年	日本空調サービス(株)	731,500	2 2 4	6、9、 12、3 月
放送設備保守点検	放送設備の点検	エーブイサービス(株)	157,300	1	11月
遊具精密点検	横浜市公園施設点検マニユ	(株)アボック社	35,970	1	12月

	アルに従い遊具の精密点検				
夜間緊急対応	児童遊園地の夜間緊急時の警備	京浜警備保障(株)	23,100	随時	通年
一般廃棄物収集・運搬・処分	一般廃棄物の収集運搬処分	(有)三和商事	590,590	随時	通年
産業廃棄物収集・運搬・処分	産業廃棄物の収集運搬処分	(株)滝田商会	245,322	随時	通年
トイレ節水装置点検	児童遊園地のトイレの節水装置点検	(株)木村技研	56,100	1	2月
年末年始巡回警備	年末年始の巡回警備	京浜警備保障(株)	66,000	1	12,1月
トイレ清掃委託	児童遊園地のトイレ清掃	Green Job Support	1,598,328	361	通年
バラ園除草	バラ園の除草と草刈り	田口園芸(株)	737,000	2	4月他
ハチの巣駆除	ハチの巣駆除と巣の撤去	(株)トムズ	82,500	2	8月
竹園支柱設置	3月に植替えを行ったタケに支柱を設置	(株)濱田園	255,838	1	4月
倒木伐採に伴う電気配線工事	大枝落下によって垂れ下がった電線の復旧と引込柱設置	光洋電設(株)	264,000	1	2月
水銀使用産業廃棄物収集運搬処分	水銀使用産業廃棄物の収集運搬・処分	(株)滝田商会、J&T環境(株)	7,000	1	2月

(事業報告書様式 11)

収支報告書 (指定管理事業のみ)

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
収入の部						
指定管理料	94,397,700	0	94,397,700	96,122,700	-1,725,000	
利用料金収入	0	0	0	0	0	
自主事業収入	1,863,000	0	1,863,000	1,433,560	429,440	
雑入	0	0	0	7,745	-7,745	
その他雑入	0	0	0	0	0	
収入合計 (a)	96,260,700	0	96,260,700	97,564,005	-1,303,305	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
支出の部						
人件費	49,835,700	0	49,835,700	48,188,407	1,647,293	
給与・賃金	40,122,700	0	40,122,700	39,731,436	391,264	
社会保険料	6,351,000	0	6,351,000	5,605,847	745,153	
通勤手当	3,112,000	0	3,112,000	2,673,528	438,472	
福利厚生費	250,000	0	250,000	177,596	72,404	
勤労者福祉共済掛金	0	0	0	0	0	
退職給付引当金繰入額	0	0	0	0	0	
事務費	5,890,000	0	5,890,000	6,330,056	-440,056	
旅費	696,000	0	696,000	187,159	508,841	
消耗品費	1,690,000	0	1,690,000	1,171,248	518,752	
会議ठीい費	16,000	0	16,000	11,396	4,604	
印刷製本費	713,000	0	713,000	621,132	91,868	
通信運搬費	613,000	0	613,000	685,787	-72,787	
使用料及び賃借料	65,000	0	65,000	51,480	13,520	
(横浜市への支払い分)	0	0	0	0	0	
(その他)	65,000	0	65,000	51,480	13,520	
備品購入費	350,000	0	350,000	1,986,505	-1,636,505	
保険料	63,000	0	63,000	41,291	21,709	
振込手数料	0	0	0	702	-702	
リース料	575,000	0	575,000	567,930	7,070	
手数料	0	0	0	0	0	
その他事務費	1,109,000	0	1,109,000	1,005,426	103,574	
自主事業費	1,863,000	0	1,863,000	1,330,757	532,243	うち委託料 85800円 (決算)
管理費	26,055,000	0	26,055,000	23,180,157	2,874,843	
光熱水費合計	5,364,000	0	5,364,000	7,585,255	-2,221,255	
光熱水費 (電気)	4,416,000	0	4,416,000	6,605,870	-2,189,870	
光熱水費 (ガス)	27,000	0	27,000	21,120	5,880	
光熱水費 (水道)	504,000	0	504,000	548,446	-44,446	
光熱水費 (下水道)	417,000	0	417,000	409,819	7,181	
清掃費	1,850,000	0	1,850,000	1,708,328	141,672	うち委託料 1708328円 (決算)
修繕費	3,000,000	0	3,000,000	969,474	2,030,526	
機械警備費	436,000	0	436,000	435,600	400	うち委託料 435600円 (決算)
公園及び公園施設設備保全費	15,405,000	0	15,405,000	12,481,500	2,923,500	
施設 (建物)・設備保守	1,524,000	0	1,524,000	1,682,920	-158,920	うち委託料 1682920円 (決算)
園地管理費	8,876,000	0	8,876,000	8,671,110	204,890	うち委託料 6303920円 (決算)
その他保全費	5,005,000	0	5,005,000	2,127,470	2,877,530	うち委託料 2127470円 (決算)
公租公課	5,094,000	0	5,094,000	5,367,652	-273,652	
公租公課 (事業所税)	0	0	0	0	0	
公租公課 (消費税)	5,092,000	0	5,092,000	5,367,652	-275,652	
その他公租公課	2,000	0	2,000	0	2,000	
事務経費 (本部分)	7,080,000	0	7,080,000	7,080,000	0	
雑費	443,000	0	443,000	329,000	114,000	うち委託料 0円 (決算)
支出合計 (b)	96,260,700	0	96,260,700	91,806,029	4,454,671	
差引 (a-b)	0	0	0	5,757,976	-5,757,976	

(参考) 指定管理事業外の収支

設置管理許可収入合計 (c)	17,774,000	0	17,774,000	13,957,069	3,816,931	
設置管理許可支支出合計 (d)	13,216,000	0	13,216,000	10,799,129	2,416,871	
差引 (c-d)	4,558,000	0	4,558,000	3,157,940	1,400,060	

今年度の収支報告

- ・ 消耗品費 前年度予算から約 1,075,000 円の縮減
- ・ 自主事業収入 1,433,560 円

(事業報告書様式12)

運営目標・実績報告【自己評価 ◎：特筆すべき取組がある ○：達成している △：改善を要する】

項目	計画時の取組み内容及び具体的な数値目標	実績	自己評価	改善点等 今後の取組
業務運営1 (事業計画書様式2：運営業務の実施計画・取組)	・利用者アンケートの実施1回 ・アンケートの総合満足度の割合75%以上	集計・考察後、結果揭示 こども植物園総合満足度79% 児童遊園地総合満足度75%	○	要望には、すぐに現場を確認し、できるだけ早く対応することを心掛け、目標を達成できた。来園者からの提案には積極的に対応していく。
業務運営2 (事業計画書様式2：管理運営体制、人員の配置と研修計画)	1. 計画した人員の配置 2. 研修・講習の実施 ①利用者対応、管理運営に関する研修8件以上 ②園地管理に関する研修7件以上 ③管理職研修4件以上	1. 緑のスペシャリスト：職員1欠パート2増 2. ①16件 ②17件 ③4件	◎	植物園としてのスキルアップを目指し、植物の育成・管理についての研修を増やし、実施した。技術を伝承するためにも内部講師による研修を行なっていく
業務運営3 (事業計画書様式3：利用者サービスの向上・利用促進策)	1. 子ども向けの花と緑の体験プログラムの提供17件29回 2. 幅広い世代に向けたプログラムの実施8件27回以上 3. 季節に応じた企画展の開催18件 4. 植物園ならではの大人向け講座の実施13件26回 5. 都市緑化植物園としての機能強化7件 6. 利用者が自然に親しむための環境整備2件 7. 地域防災力の強化への貢献2件	1. 13件25回 2. 8件27回 3. 18件 4. 14件31回 5. 7件 6. 2件 7. 1件	◎	1. 台風、コロナウィルスのためプログラム中止4件 7. 児童遊園地に隣接する連合町内会と災害時に協力できる体制づくりを目指す。 植物園が新しい情報を提供できるよう、随時プログラムを更新していく。

<p>業務運営4 (事業計画書 様式3: 広報・プロモーションの取組)</p>	<p>1. こども植物園ブログの更新 36回 2. 児童遊園地ブログの更新 36回 3. こども植物園だよりの発行年3回 4. こども植物園情報の発行年4回 5. こども植物園年間スケジュールの発行年1回 6. 当団体の季刊誌への情報掲載4回 7. フリーペーパーでのコラムの掲載 12回 8. 3区の広報誌の掲載 36回</p>	<p>1. 36回 2. 40回 3. 3回 4. 5回 5. 1回 6. 4回 7. 12回 8. 36回</p>	<p>◎ 広報プログラム スケジュール通り実施</p>
<p>業務運営5 (事業計画書 様式3: 市民協働、市民主体の活動の支援、地域人材育成)</p>	<p>1. 公園ボランティアとの連携 5件80回 2. 園芸団体との協働 3件 3. 市民団体の活動支援 4件 4. 障害者の自立を支援する取り組みに協力 2件 5. 人材育成 2件</p>	<p>1. 5件109回 2. 7件 横浜さつき愛好会、横浜山野草会、横浜植物会、横浜菊花会、小菊盆栽芸術協会長生会、横浜さつき愛好会、写真サークル「どんぐり」 3. 4件 ボランティアへの資材の提供、横浜植物会への支援、よこはまりズム研修会との共催事業の実施、南区・保土ヶ谷区小学校研究会研修受け入れ 4. 1件 障害福祉サービス事業所 フラワーアーク 落ち葉感謝祭への出店 5. 4件 緑化推進団体への講師派遣、リーダー会への研修会貸出し、圃場の提供、実習生受け入れ</p>	<p>◎ 市民協働プログラム スケジュール通り実施</p> <p>4. 例年通りの養護学校による収穫を予定し、収穫物を確保していたが、今年は養護学校からの依頼がなかった。</p> <p>歴史ある団体との良好な関係で協働を続けつつ、教育実習や教師の研修、屋外学習講師など、学校・学生・児童からの要望には積極的に応えていく。</p>

<p>業務運営6 （事業計画書様式3：本市の重要施策を踏まえた取組・環境への配慮）</p>	<p>1. ガーデンネックレス花壇の設置 1箇所 2. グリーン電力や再生エネルギー100%電力の導入</p>	<p>1. 2ヶ所 2. 導入</p>	<p>○ 計画通り実施 完了</p>
<p>業務運営7 （事業計画書様式4：公園の魅力をも高める施設保全・管理）</p>	<p>1. 緑のスペシャリストによる相談業務 随時 2. 伝統園芸植物、日本の園芸文化を伝承する企画展 5回以上</p>	<p>1. 毎日実施 2. 6回（さくらそう展、さつき盆栽展、ヤマアジサイ展、山野草展、花菖蒲展、菊花展）</p>	<p>◎ 1. 緑の相談所 市民からの相談の他、毎月数回あるTV番組製作会社からの質問、問い合わせにも対応。 2. 老朽化したサクラソウ展示小屋である「桜草花壇」を更新した。展示方法も含めた園芸文化の伝承に努める。 菊花展においては解説ガイドを実施し、園芸文化の紹介も引き続き行う。</p>
<p>業務運営8 （事業計画書様式4：施設（建物等）、設備の維持管理、修繕計画）</p>	<p>1. 日常巡視・点検を実施 毎日（年末年始を除く） 2. 定期点検（公園点検）を実施 月1回 3. 市公園施設点検マニュアルに基づく定期点検の実施 4回 4. 熱帯温室出口の梁の交換修繕</p>	<p>1. 毎日実施 2. 毎月実施 3. 5、8、11、2月実施</p>	<p>◎ 日常点検、定期点検を行い、日々の安全な管理を行った。引き続き特に高所枯枝、枯損木、ナラ枯れについては早期の剪定、伐採を実施する。また、大雨後、コンクリート蓋を落ち葉で押し上げたU型側溝の清掃、英連邦墓地からの流れのストレーナー清掃についても早急に対応し、排水の正常な流</p>

			<p>れの確保に努める。 点検結果を横浜市へ報告し、今年度同様、修繕計画、管理計画の方針と時期、役割分担を相談し、地際に錆が出た遊具メンテナンスの次年度実施を提案した。 温室の梁については50万円以上のため市が修繕。コロナ禍において、換気のために利用していた排煙窓の開閉システムの交換を実施した。</p>
<p>業務運営9 (事業計画書様式4:樹木、植栽等の管理)</p>	<p>1. 著名な植物のストックを育成・準備 通年 2. 児童遊園地ヤマユリの生育環境の整備 冬季に草刈1回 3. バラ新規導入 5株以上 4. ミステリーローズ育成 9株 5. 病虫害の予防的防除、発生時の注意喚起・処置の実施 随時</p>	<p>1. サクラソウ、ヤマアジサイ、ハナショウブ、キク等栽培 2. ヤマユリ観察 1月草刈り実施 3. 横浜市より3株受取り、植付。エンチャンティッド・イヴニングを探しているが見つからず、捜索中。 4. ミステリーローズバラ園ほか、圃場にて栽培、育成 5. 薬剤散布の際には園内看板掲示、HPにて周知</p>	<p>◎ 植物園の植物コレクションであるサクラソウ他は適宜植替え、育成に努める。 ヤマユリの開花株の観察、カウントを続ける。 バラ園のバラは順調に生育し株が大きくなってきているため、次年度は良好な株の生育のための剪定を積極的に進める。ミステリーローズについては挿し木の実験を複数行い、貴重なミステリーローズの挿し木方法を習得し、株数を増やした。今後はその展示、活用方法について協議していく。</p>

<p>業務運営 10 （事業計画書 様式 4 : 巡 視・清掃）</p>	<p>1. 年末年始除く毎日 2 回 の巡視 2. 特別巡視の実施 随時 （気象警報解除後、震度 5 弱以上の地震発生時） 3. 年末年始除く毎日のト イレ清掃、屋内清掃 4. こども植物園 温室高 圧洗浄清掃</p>	<p>1. 毎日実施 12/30、1/2、3 実施 2. 11 回実施 3. 毎日実施 12/30、1/2、3 実施実施 4. 12/19 温室高圧洗浄実施 研修棟、事務所棟屋上 落ち葉清掃実施 標本館屋根清掃実施</p>	<p>◎ 箱根駅伝時の来園者 増対策として、年始 めの時期に特別巡 視、トイレ特別清掃 を実施した。 毎日のトイレ清掃に 加え、引き続き園内 の生花の装飾を行 う。</p>
<p>収支 （事業計画書 様式 7 : 収入 確保、経費節 減策）</p>	<p>1. 消耗品費の節減、前年 度予算から 500,000 円以 上の縮減 2. 自主事業での収入確保 1,400,000 円以上</p>	<p>1. 消耗品費 前年度予算 から約 1,075,000 円の縮減 2. 自主事業収 1,433,560 円</p>	<p>○ 計画通り実施 引き続き、経費削減 および収入確保に努 める。</p>